

文化

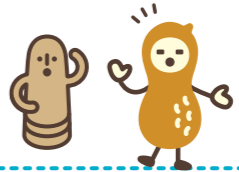
誇り高い歴史と伝統が薫る、誰もが文化に親しむことのできるまちです。

01 歴史

古墳をはじめ、三次には多くの文化財があります。

古墳

全国に約16万基確認されている古墳。このうち、広島県には約1万2千基あり、その約3分の1が三次市にあります。



みよし風土記の丘ミュージアム

史跡浄楽寺・七ツ塚古墳群は中国地方最大級で「みよし風土記の丘」として整備されています。



みよし風土記の丘に移築した遺跡の解説会

史跡寺町鹿寺跡

日本最古の仏教説話集「日本書紀」に登場する三谷寺に推定される寺院跡です。保存と活用を目的として、平成30年度から史跡整備に取り組んでいます。



寺町鹿寺伽藍模型(広島県立歴史博物館蔵・提供)



02 伝統

永く伝わる伝統の技を継承しています。

鶺鴒(県無形民俗文化財)

450有余年の伝統を誇ります。遊覧船から間近に幽玄な歴史絵巻を楽しむことができます。



伝統の鶺鴒

神楽

軽快なリズムに乗って神楽の舞が奉納されます。多くの神楽団が活躍し、その伝統を引き継いでいます。



神楽の華麗な舞

三次人形

江戸時代から伝わる土人形。子どもが生まれたお家に贈る風習があります。



稲生物怪録

江戸時代中期の三次を舞台にした物語です。稲生平太郎のもとに妖怪が現れ、30日間にわたりさまざまな怪異が起きています。物語には、現在も実在する場所や、主人公平太郎をはじめ、当時実在した人物が多く登場します。



稲生物怪録絵巻(堀田家本・三次市重要文化財)

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

《稲生物怪録》のほか、湯本豪一氏から寄贈を受けた約5千500点の妖怪資料から厳選して展示しています。



湯本豪一記念日本妖怪博物館



03 文化・芸術

身近に文化を感じることができます。

奥田元栄・小由女美術館

夫妻ともに文化勲章を受章した本市出身の日本画家・奥田元栄と工芸作家・奥田小由女。二人の作品を展示するとともに、多様な企画展を開催。市内には三良坂平和美術館、美術館ありとあいきざ、はらみちを美術館もあり、芸術を存分に楽しめます。



日本で一番、月が美しく見える美術館。

文化に親しむ子どもの育成

演奏会や美術鑑賞など、文化・芸術に触れる機会を提供しています。(子ども文化芸術ふれあい事業／真田幸スポーツ・文化子ども育成事業)

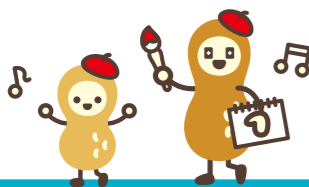


芸術鑑賞会



児童と広島交響楽団が共演する「みよしリンクアップコンサート」

中学生以下の子どもたちは、美術館の入館料が無料!



PICK UP!

「みよしの歴史を探る」市民向けの講演会を開催。文化財や発掘調査の成果から三次の歴史を学びます。



三次町の街並み

江戸時代に三次浅野藩が城下町として整備した三次町には、うだつのある町屋や歴史を秘めた小路などが残っています。町奉行の役宅や寺院など数多くの史跡や文化財もあり、まるごと歴史の博物館です。



三次本通り(平成30年度都市景観大賞「都市空間部門」優秀賞 受賞地区)



照林坊(国登録有形文化財)

